

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	2	学年	1年	科	基礎工学科・建築科
----	----	----	---------	-----	---	----	----	---	-----------

1、科目の目標

- ・日常生活の中の現象や物質や自然について、科学的な見方・捉え方ができるように指導する。
- ・工業科目の学習や卒業後の仕事および家庭生活に直接役立つ基礎的知識を習得させる。

2、使用教科書・副教材

高等学校	科学と人間生活	(第一学習社)
------	---------	---------

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一 学 期	4月	第Ⅰ編 科学技術の発展		
	5月			
	6月	第Ⅱ編人間生活の中の科学 第1章 物質の科学 第1節 材料とその利用		
		7月		
二 学 期	8月	第2章 熱や光の科学 第1節 熱の性質とその利用		
	9月			
	10月	第2節 光の性質とその利用		
	11月			
三 学 期	12月	第3章 生命の科学 第1節 生物と光		
	1月			
	2月	第2節 微生物とその応用		

合計 70時間

4、評価の方法

- ・3回の定期考査(期末考査)により、基本的学習内容の定着度を評価する。
- ・日常の授業への取り組みの姿勢や提出物を評価する。
- ・出欠席の状況の評価する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・出欠席の状況をきちんと把握させる。
- ・プリント、課題の整理を正確にさせる。

教科	理科	科目	物理基礎	単位数	2	学年	2年	科	基礎工学科・建築科
----	----	----	------	-----	---	----	----	---	-----------

1、科目の目標

- ・日常生活の中の物理現象について、科学的な見方・捉え方ができるように指導する。
- ・工業科目の学習や卒業後の仕事および家庭生活に直接役立つ基礎的知識を習得させる。

2、使用教科書・副教材

物理基礎	(数研出版)
------	--------

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月 5月 6月 7月	第1編 運動とエネルギー 第2章 運動の表し方 1. 速度 2. 加速度 3. 落体の運動 演習問題	1学期期末	26
二学期	8月 9月 10月 11月	第2章 運動の法則 1. 力とそのはたらき 2. 力のつりあい 3. 運動の法則 4. 摩擦を受ける運動 演習問題	2学期期末	28
三学期	12月 1月 2月	第3章 仕事と力学的エネルギー 1. 仕事 2. 運動エネルギー 3. 位置エネルギー	3学期期末	16

合計 70時間

4、評価の方法

- ・3回の定期考査(期末考査)により、基本的学習内容の定着度を評価する。
- ・日常の授業への取り組みの姿勢や提出物を評価する。
- ・出欠席の状況の評価する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・出欠席の状況をきちんと把握させる。
- ・プリント、課題の整理を正確にさせる。

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	2	学年	3年	科	基礎工学科・建築科
----	----	----	------	-----	---	----	----	---	-----------

1、科目の目標

- ・日常生活の中の化学現象について、科学的な見方・捉え方ができるように指導する。
- ・工業科目の学習や卒業後の仕事および家庭生活に直接役立つ基礎的知識を習得させる。

2、使用教科書・副教材

化学基礎	(数研出版)
------	--------

3、学習の計画

		学習の内容	考查範囲	予定時数
一学期	4月 5月 6月 7月	第1編 物質の構成と化学結合 第1章 物質の構成 1. 混合物と純物質 2. 物質とその成分 3. 物質の三態と熱運動 演習問題	1学期期末	26
二学期	8月 9月 10月 11月	第2章 物質の構成粒子 1. 原子とその構造 2. イオン 3. 周期表 演習問題	2学期中間 2学期期末	28
三学期	12月 1月 2月	第3章 粒子の結合 1. イオン結合とイオンからなる物質 2. 分子と共有結合 3. 分子の極性と分子間にはたらく力	3学期期末	16

合計 70時間

4、評価の方法

- ・4回の定期考査(期末考査)により、基本的学習内容の定着度を評価する。
- ・日常の授業への取り組みの姿勢や提出物を評価する。
- ・出欠席の状況の評価する。

5、学習にあたっての注意とアドバイス

- ・出欠席の状況をきちんと把握させる。
- ・プリント、課題の整理を正確にさせる。